

【 1 】 公共交通機関の利便性の増進及び特定事業の推進の必要性

【 1 . 公共交通機関の現状分析】

本中心市街地への公共交通によるアクセスに関しては、鉄道及びバスが主である。鉄道については、その中心となる JR 新潟駅には、上越新幹線、信越線、白新線、越後線の各路線が乗り入れ、県内各地に留まらず、近県、首都圏からのアクセスにも恵まれている。また、バスについても、古町、万代シティバスセンター、新潟駅が市内の各路線バスの始発着所になっているほか、新潟駅と県内 12 都市、県外 12 都市との間に高速バスが運行されており、首都圏のほか関西圏からもアクセスできる状況になっている。

利用状況についてみると、鉄道については、過去 7 年間の JR 新潟駅の一日平均乗車人員数は毎年約 37,000 人前後で推移し、比較的安定して利用されている。一方、バスについては、年々利用者の減少が著しく、新潟市及び下越地方を中心に営業している新潟交通の平成 17 年の年間利用者数は、ピーク時（昭和 45 年頃）に比べ 4 分の 1 になっているほか、10 年前の平成 7 年と比べても約 41% の減少となっている（高速バス、定期観光バスは除く）。

【 2 . 特定事業の現状分析】

中心市街地における都市型新事業を実施する企業等の立地促進を図る施設の整備について

新潟市では、情報通信技術を活用した新事業の創出及び新規創業を促進し、本市における産業の活性化を図るため、公的インキュベーション施設として「e 起業館」を中心市街地内（中央区米山 2 丁目）に設置し、ベンチャー企業の起業を支援している。また、中心市街地内で情報通信技術を活用して新たな事業活動を行うベンチャー企業に対しては、2 年間の家賃補助も行い、企業立地を促進している。そのため、現時点では標記事業の実施は必要ないと考えている。

中心市街地食品流通円滑化事業について

青果や鮮魚などの生鮮食品を扱う食品小売業者は消費者にとって大切な業種であり、街なかで暮らすためにも必要な機能である。しかし、現在こうした店舗を 1 ヶ所に集積する事業について具体的な計画はなく、特定事業として位置付けることは難しい状況である。

## 乗合バスの利用者の利便増進のための事業について

新潟市ではオムニバスタウンの指定を受け、現在バス事業者である新潟交通とバスの利便性向上に向けた取り組みを進めているが、運行系統ごとの運行回数の増加については、現在具体的な事業としての予定は立っていない。今後、協議を進める中で、具体的な事業化の目途が立った時点で、特定事業の位置付けについて検討したい。

## 貨物運送効率化事業について

中心市街地において共同集配施設を整備し、共同で集貨又は配送を行う事業は、中心市街地の輸送効率化を図る上で有効な事業ではあるが、現在商店街では地域内に共同の荷捌きスペースを確保し、違法駐車や渋滞の発生を防ぐ取り組みを進めており、商店街が共同して集配施設を整備する具体的な計画は現時点ではない。

## 【 4 . 公共交通機関の利便性の増進の必要性】

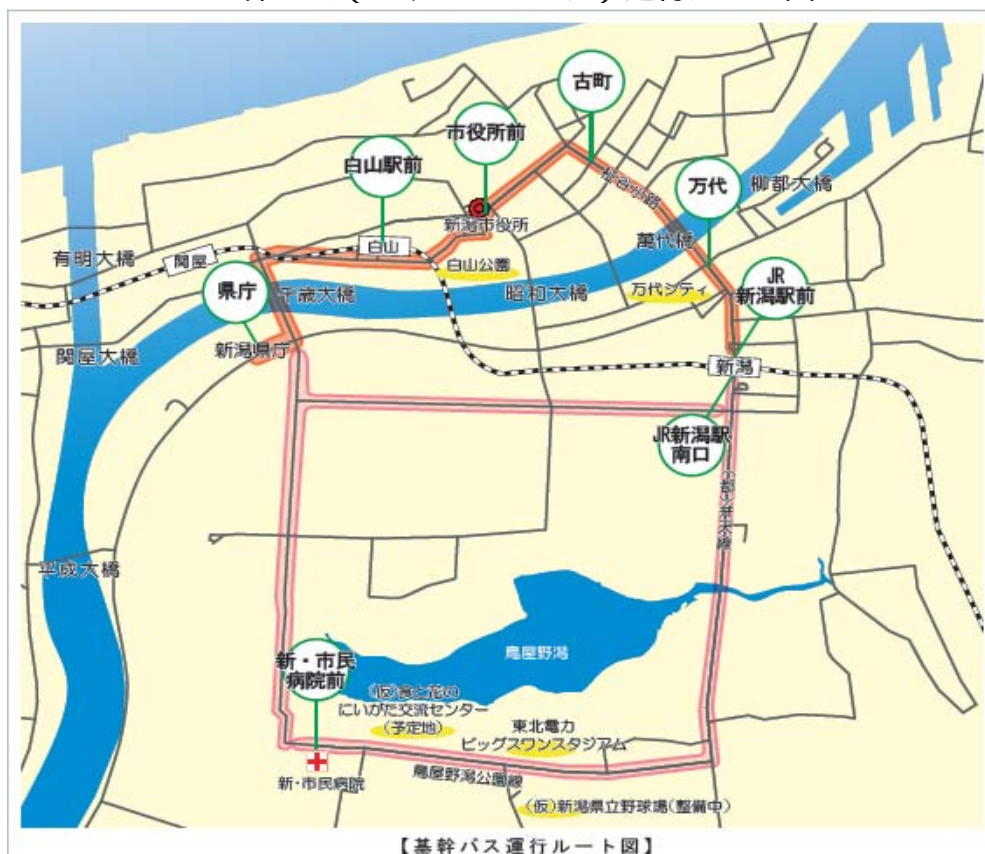
今後高齢化が進み、自動車を運転しない(できない)市民が増える中、本中心市街地への来街者や暮らす人々を増加させるためには、公共交通機関の利便性、快適性の向上が欠かせない。

鉄道については、新潟駅周辺の踏切で発生している渋滞の解消や、線路により分断されている駅南北間の一体化を図るために、駅周辺地区における連続立体交差事業を進め、あわせて周辺道路の整備や密集市街地の改善による良好な市街地の形成を図ることが必要である。また、駅舎についても、現在新幹線ホームと在来線ホームの高さが揃っておらず、乗換えが不便になっていることから、両ホームの高さを揃え、乗換えをスムーズにするとともに、山形、秋田方面からのアクセス向上を図るために羽越本線の高速化を目指した対応を図ることが必要である。さらに、駅前広場についても、バスやタクシー等へ分かりやすく乗り継ぎができ、政令市新潟の陸の玄関口にふさわしい整備を進めていく必要がある。

バスについては、中心市街地の各地区は、それぞれ徒歩で15分程度と歩いて回遊できる距離にあるが、高齢者や障がい者にとって、あるいは冬季の荒天時などは、徒歩での移動は非常に困難であるものの、現在中心部では各方面へのバス路線が複雑に入り組んでいることから、バス停の位置及びその始発着所が散在する状態にあり、利用者にとって非常に分かりにくい状況になっている。さらに、郊外から中心市街地に訪れる際、現在自動車が最も有力な手段となっているが、今後高齢化が進み、自動車に乗らない市民が増えたとき、中心市街地への来街者が減る要因に繋がりがねず、今後は自動車だけに頼らない交通手段の確保が必要である。

こうした現状を解決するためには、中心市街地内外でのバス交通の快適性、利便性の向上が欠かせず、平成 19 年 6 月にオムニバスタウンに指定されたことを受け、JR新潟駅前～県庁間を中心に、新潟駅・万代・古町・白山・県庁周辺・鳥屋野潟南部などの主要拠点間を連絡する基幹バスの運行（りゅーとリンク）、市役所周辺のバスターミナル化やバス停上屋の整備など、便利で、乗りやすく、分かりやすいバス交通の推進を図る必要がある。

基幹バス（りゅーとリンク）運行ルート図



### 【 3 . フォローアップの考え方】

フォローアップについては、毎年度末に各事業の進捗状況や利用者数について調査し、必要に応じ改善策を講じることとする。

## [ 2 ] 具体的事業の内容

### ( 1 ) 法に定める特別の措置に関連する事業

該当なし

( 2 ) 認定と連携した支援措置のうち，認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名 ,内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p><b>【事業名】</b> 新潟駅西線 (新潟駅周辺整備及び連続立体交差事業) <b>【再掲】</b></p> <p><b>【事業内容】</b> 幹線道路整備</p> <p><b>【位置】</b> 天神1丁目</p> <p><b>【規模】</b> L = 110m , W = 22m</p> <p><b>【実施時期】</b> H18年度～</p>	新潟市	<p>J R新潟駅は1日平均約37,000人の乗車人員を誇る日本海側随一の駅である。新潟市を訪れる観光客やビジネスマンだけでなく，新潟空港の利用者も多く利用するターミナルであり，新潟市が北東アジアとのゲートウェーとしての役割を果たす上で，その拠点となる施設である。本事業はそうした陸の玄関口であるJ R新潟駅周辺の都市環境やバス等を含めた交通結節点としての利便性を向上させ，新潟市の顔としてふさわしい拠点地区の形成を目指すものである。</p> <p>当幹線道路整備は駅南北の地域の一体化や踏切渋滞の解消を図るもので，目標とする回遊性の向上に向けて必要な事業である。</p>	<p><b>【支援措置の内容】</b></p> <p>社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画)</p> <p><b>【実施時期】</b></p> <p>H20～H22年度</p>	

(2) ② 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>【事業名】 新潟駅周辺整備及び連続立体交差事業 (連続立体交差事業) 【再掲】</p> <p>【事業内容】 鉄道連続立体交差事業</p> <p>【位置】 花園1丁目、長嶺町等</p> <p>【規模】 L = 2,450m</p> <p>【実施時期】 H18～H27年度</p>	新潟市	<p>J R 新潟駅は1日平均約37,000人の乗車人員を誇る日本海側随一の駅である。新潟市を訪れる観光客やビジネスマンだけでなく、新潟空港の利用者も多く利用するターミナルであり、新潟市が北東アジアとのゲートウェイとしての役割を果たす上で、その拠点となる施設である。本事業はそうした陸の玄関口であるJ R 新潟駅周辺の都市環境やバス等を含めた交通結節点としての利便性を向上させ、新潟市の顔としてふさわしい拠点地区の形成を目指すものである。連続立体交差事業や幹線道路事業による駅南北の地域の一体化や踏切渋滞の解消、シンボルとなる駅舎や駅前広場の設置は、賑わい・交流の促進、回遊性の向上を目指す本計画において必要な事業である。</p>	<p>【支援措置の内容】</p> <p>社会資本整備総合交付金(道路事業(街路))</p> <p>【実施時期】</p> <p>H18～H27年度</p>	
<p>【事業名】 新潟駅周辺整備及び連続立体交差事業 (新潟駅西線) 【再掲】</p> <p>【事業内容】 幹線道路整備</p> <p>【位置】 弁天3丁目、花園1丁目等</p> <p>【規模】 L = 279m, W = 22m</p> <p>【実施時期】 H18年度～</p>	新潟市	<p>本事業は上記事業と一体となって行われる事業であり、賑わい・交流の促進、回遊性の向上を目指す本計画において必要な事業である。</p>	<p>【支援措置の内容】</p> <p>地域自主戦略交付金(道路事業(街路))</p> <p>【実施時期】</p> <p>H18年度～</p>	

<p><b>【事業名】</b> 新潟駅周辺整備及び連続立体交差事業 (出来島上木戸線)</p> <p><b>【再掲】</b></p> <p><b>【事業内容】</b> 幹線道路整備</p> <p><b>【位置】</b> 米山3丁目,南笹口1丁目等</p> <p><b>【規模】</b> L = 1,197m</p> <p><b>【実施時期】</b> H19 ~ H27 年度</p>	新潟市	<p>本事業は上記事業と一体となって行われる事業であり,賑わい・交流の促進,回遊性の向上を目指す本計画において必要な事業である。</p>	<p><b>【支援措置の内容】</b></p> <p>地域自主戦略交付金(道路事業(街路))</p> <p><b>【実施時期】</b></p> <p>H19 ~ H27 年度</p>	
<p><b>【事業名】</b> 新潟駅周辺整備及び連続立体交差事業 (弁天線)</p> <p><b>【再掲】</b></p> <p><b>【事業内容】</b> 南口広場 幹線道路整備</p> <p><b>【位置】</b> 花園1丁目,笹口2丁目等</p> <p><b>【規模】</b> L = 330m , W = 60m</p> <p><b>【実施時期】</b> H18 ~ H24 年度</p>	新潟市	<p>本事業は上記事業と一体となって行われる事業であり,賑わい・交流の促進,回遊性の向上を目指す本計画において必要な事業である。</p>	<p><b>【支援措置の内容】</b></p> <p>地域自主戦略交付金(道路事業(街路))</p> <p><b>【実施時期】</b></p> <p>H18 ~ H24 年度</p>	

<b>【事業名】</b> 新潟駅周辺整備及び連続立体交差事業 (南2-91,150,154,155,156号線) <b>【再掲】</b>	新潟市	本事業は上記事業と一体となって行われる事業であり、賑わい・交流の促進、回遊性の向上を目指す本計画において必要な事業である。	<b>【支援措置の内容】</b>  地域自主戦略交付金(道路事業(道路))  <b>【実施時期】</b>  H19年度～	
<b>【事業内容】</b> 歩道整備				
<b>【位置】</b> 花園1丁目,天神1丁目等				
<b>【規模】</b> L=712m,W=2~12m				
<b>【実施時期】</b> H19年度～				

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

事業名,内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<b>【事業名】</b> 新潟駅周辺整備及び連続立体交差事業 (新潟鳥屋野線) <b>【再掲】</b>	新潟市	本事業は連続立体交差事業と一体となって行われる事業であり、賑わい・交流の促進、回遊性の向上を目指す本計画において必要な事業である。	<b>【支援措置の内容】</b>  地域自主戦略交付金(道路事業(街路))  <b>【実施時期】</b>  H18～H27年度	
<b>【事業内容】</b> 幹線道路整備				
<b>【位置】</b> 水島町,天神尾1丁目等				
<b>【規模】</b> L=819m,W=30m				
<b>【実施時期】</b> H18～H27年度				

<p><b>【事業名】</b> にいがた基幹バス「リ ゅーとリンク」運行事 業</p>	<p>新潟市 / 交通 事業者</p>	<p>新潟市のバス利用者は年々減少し、最近の5年間で2割も減っている。今後も進む高齢化時代にあたり、自動車に依存しない都市交通体系の整備は、新潟市にとって急務の課題であり、上記のJR新潟駅周辺整備事業と併せ、基幹公共交通であるバスについてもその利便性や快適性を高めていくことが求められている。</p> <p>特に中心市街地の活性化に関しては、郊外から本地区への移動、あるいは地区内での移動に際し、分かりやすく、使いやすいバスが欠かせない。そのため、新潟駅～古町～市役所～県庁～新・市民病院～新潟駅といった主要拠点間を巡回する基幹バスを運行し、併せてバス停上屋の整備を行い、使いやすかつ快適に利用できるバス環境の整備を行う。</p> <p>(新潟市事業名) オムニバスタウン整備総合対策事業</p>	<p><b>【支援措置の内容】</b></p> <p>オムニバスタウンの整備</p> <p><b>【実施時期】</b></p> <p>H19年度～</p>	
<p><b>【事業内容】</b></p> <p>JR新潟駅前～県庁間を中心に、万代、古町、白山、県庁周辺、鳥屋野潟南部などの主要拠点間を連絡するサービスレベルの高い基幹バスの運行。バス停上屋の整備。</p>				
<p><b>【実施時期】</b></p> <p>H19年度～</p>				



<p>【事業名】 I Cカード導入事業</p>	新潟市 / 交通事業者 / 新潟県警	<p>バス利用を促進するためには、バスの定時性や利便性の向上が欠かせない。そこで、乗降時間の短縮を目指し、併せて割引サービスや他機関とのタイアップなど、市民生活の利便性を向上させる I Cカードの導入に取り組む。また、バスの定時運行を確保するため、公共車両優先システム( P T P S )の拡充を図る。</p> <p>(新潟市事業名) オムニバスタウン整備総合対策事業</p>	<p>【支援措置の内容】</p> <p>オムニバスタウンの整備</p>
<p>【事業内容】 I Cカードの導入、公共車両優先システム( P T P S )の拡充</p>			<p>【実施時期】</p> <p>H21年度～</p>
<p>【実施時期】 H19年度～( I Cカードは H21年度～ )</p>			
<p>【事業名】 バス路線再編事業</p>	新潟市 / 交通事業者	<p>バス利用を促進するためには、分かりやすく利用できるバス環境の整備が欠かせない。そこで、市役所周辺をはじめ、バス停の集約を行うとともに、併せてバス路線を再編し、便利で分かりやすいバス路線網に変更する。</p> <p>(新潟市事業名) オムニバスタウン整備総合対策事業</p>	<p>【支援措置の内容】</p> <p>オムニバスタウンの整備</p>
<p>【事業内容】 バス路線の再編</p>			<p>【実施時期】</p> <p>H19年度～</p>
<p>【実施時期】 H19～H23年度</p>			
<p>【事業名】 ノンステップバス導入促進事業</p>	新潟市 / 交通事業者	<p>バス利用を促進するためには、誰にとっても利用しやすいバス環境の整備が欠かせない。そこで、ノンステップバスを積極的に導入し、障がい者や車椅子利用者でも快適にバスを利用できるようにし、またバス停周辺には案内表示を設置し、便利で分かりやすいバス利用環境を創出する。</p> <p>(新潟市事業名) オムニバスタウン整備総合対策事業</p>	<p>【支援措置の内容】</p> <p>オムニバスタウンの整備</p>
<p>【事業内容】 ノンステップバスの導入</p>			<p>【実施時期】</p> <p>H19年度～</p>
<p>【実施時期】 H19～H23年度</p>			

(4) 国の支援がないその他の事業

事業名,内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p><b>【事業名】</b> 市役所ミニバスターミナル化事業 (白山停車場線, 榎谷小路青山線 2号) (周辺情報案内板, 地域情報施設)</p> <p><b>【事業内容】</b> バス停上屋整備, 歩道改良, 周辺情報案内板の設置</p> <p><b>【実施時期】</b> H19~24年度</p>	新潟市	<p>バス利用を促進するためには, 分かりやすく利用できるバス環境の整備が欠かせない。そこで, 各方面のバス停が混在し, 分かりにくくなっている市役所周辺のバス停を集約し, 分かりやすく再編するとともに, 快適にバスを待てる上屋の整備や, 車椅子でも乗り易い歩道の改良, バス停周辺の情報案内板の設置などを行い, 市役所周辺をミニバスターミナル化することで, 便利で分かりやすいバス利用環境を創出する。</p> <p>(新潟市事業名) オムニバスタウン整備総合対策事業</p>		
<p><b>【事業名】</b> 観光循環バス運行事業</p> <p><b>【再掲】</b></p> <p><b>【事業内容】</b> 市内中心部の観光施設を結ぶ, 新潟駅発着の循環バスを運行</p> <p><b>【実施時期】</b> H15年度~</p>	新潟交通(株)	<p>中心市街地及びその隣接地区に点在する観光施設を循環するバスを運行する。</p> <p>バスには, 新潟市出身の著名漫画家の作品に登場するキャラクターが描かれ, 本市の持つ漫画文化の魅力を全国に発信するものであり, 回遊性の向上を目標とする, 中心市街地活性化に必要な事業である。</p>	<p><b>【支援措置の内容】</b></p> <p>新潟市単独費補助金</p>	

<p>【事業名】 にいがたレンタサイクル事業 【再掲】</p>	<p>にいがた レンタサイクル研究会</p>	<p>低廉な料金で自転車を貸し出し、中心市街地での移動利便性及び買い回りの向上を図るものであり、開始から10年が経過した現在、利用登録会員数は約4万人に達し、市民、観光客の足として確実に定着しつつある。回遊性の向上を目標とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。なお、使用する自転車は、放置自転車を新潟市が回収、整備した後、研究会に貸し出したものであり、環境面からの取組みとしても有用な事業である。</p>		
<p>【事業内容】 放置自転車を再利用したレンタサイクル事業</p>				
<p>【実施時期】 H14年度～</p>				